

第2回議会事務局研究会シンポジウム in 大阪

議会改革、初動期から第二期を迎えて

～新時代を乗り越えるための議会と事務局の明日～

開催趣旨

今日「議会改革」が合言葉のように言われて久しい。全国においては、その象徴のように200もの自治体議会において議会基本条例が制定されている。

地方分権の推進、財政制約の強まりと資源配分の見直しなど、地方自治体を取り巻く環境は、極めて多面的かつ急激に変化する中、職員に求められる能力も多様化かつ専門化している。一方、二元代表の一翼を担う議会においても、監視・評価機能の充実強化はもちろんのこと、政策形成機能も求められており、議会改革はすでに「初動期」を経て、第二期を迎えている。

このような状況の中において、議会事務局研究会においては、「議会と事務局の両輪で、改革を進めることが必要」との認識のもと、昨年3月の最終報告書の発行を経て、事務局の果たすべき役割として「市民との架け橋論」を展開した。現在は、地方自治法の具体的運用、事務局職員の意識改革及び開かれた議会運営の在り方について、議会改革を支える体制強化のための具体的な研究を行っている。

今回、前総務大臣の片山善博さんを講師にお招きし、初動期を経て、第二期に突入した議会改革において必要となる、議会と事務局のあるべき姿について議論するために、このシンポジウムを開催するものである。

日時 平成24年6月16日（土）13:20～17:00（受付は13:00から）

場所 大阪大学中之島センター（10階ホール）

住所：大阪市北区中之島4-3-53

プログラム

13:00 受付開始

13:20 開会・挨拶

13:30 I部 研究報告

テーマ「議会事務局研究会の取り組み・事務局職員の意識改革」

報告者：奥山 高起さん（和泉市職員・会員）

14:00 Ⅱ部 基調講演

テーマ「(仮) 議会改革を診る～議会改革第二期を迎えて～」

講師：片山 善博 さん（慶應義塾大学教授・前総務大臣）

15:00 休憩(10分)

15:10 Ⅲ部 パネルディスカッション(90分)

テーマ「(仮) 議会改革の処方箋～事務局の効用～」

コーディネーター

駒林 良則さん（立命館大学教授・研究会代表）

パネリスト

片山 善博さん（慶應義塾大学教授・前総務大臣）

三谷 哲央さん（三重県議会前議長・内閣府地域主権戦略会議構成員）

池渕 佐知子さん（吹田市議会議員・研究会会員）

吉村 慎一さん（福岡市職員・研究会会員）

16:45 閉会・挨拶

定員 200名（先着順）

参加費 2000円（当日現金でお支払ください）／交流会 4,000円

申し込み 下記サイトの申し込みフォームからお申込みください。

<http://kokucheese.com/event/index/35248/>

※検索する場合「こくちえず」

→「第2回議会事務局研究会シンポジウム」

交流会：60名先着。「カフェレストラン スコラ」（同会場2階）で開催。

※片山氏は所要のため参加が叶わないことを申し添えます。

問合せ シンポジウム事務局 仲村 080-2705-8429

主催：議会事務局研究会／後援：自治体学会